



2020年8月12日

各位

上場会社名 株式会社 高見澤
代表者名 代表取締役社長 高見澤 秀茂
(JASDAQコード 5283)
問合せ責任者
常務取締役管理本部長 久保 輝明
(TEL 026-228-0111)

台風19号の影響に関するお知らせ(第4報) 台風被害に伴う特別損失及び特別利益の計上に関するお知らせ

2019年10月15日「台風19号の影響に関するお知らせ」、2020年2月10日(第2報)及び2020年5月11日(第3報)にお知らせしましたとおり、令和元年東日本台風(台風19号)により千曲川堤防が決壊し当社の下記事業所が浸水被害を受けました。復旧状況とそれに伴う特別損失及び特別利益を計上しましたのでお知らせいたします。

記

1. 復旧状況について

| 事業所 | 復旧状況及び復帰見込 |
|----------------|---|
| 特産事業部 農業資材課 | 3月には原状復帰(復旧完了) |
| 建設事業部 資材運送部 | 2月より事務所業務仮設再開、現在事務所修繕中 トラック、クレーン代替車両等にて対応 3月までには復帰、順次車両入替中 |
| 生コン事業部 骨材工場 | 3月に事務所改修終了、 4月中旬には工場再開(復旧完了) |
| オート事業部 車検整備工場 | 12月より仮事務所にて中古車両の販売再開、 1月より車検整備の小型車は認証工場として再開、 7月より整備工場をリニューアルし指定工場に復帰(復旧完了) |
| 石油事業部 豊野給油所 | 12月より営業再開(復旧完了) |
| ゴルフ練習場 | 4月より練習場及び用品販売は営業再開(復旧完了) |
| コンクリート事業部 豊田工場 | 2月より積みブロック製品の製造再開 7月より第2ライン稼働開始(復旧完了) |

2. 特別損失及び特別利益の内容

建設事業部の事務所を除き営業面では復旧作業が完了いたしました。これらの復旧に伴う固定資産の原状回復費用、固定資産の除却損失及び棚卸資産の滅失等を、当連結会計年度において災害による損失として1,072百万円を特別損失に計上しました。

また、当社はかかる被害に備えた保険を付しており、この災害による損失に対して確定した受取保険金950百万円を特別利益に計上いたします。

3. 今後の見通し

本件につきましては、本日公表の「2020年6月期 通期連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ」及び「2020年6月期 決算短信[日本基準](連結)」に反映しております。

以上